



2025年3月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社クロップス 上場取引所 東・名
コード番号 9428 URL <https://www.crops.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 前田 有幾
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 企画本部副本部長 (氏名) 犬飼 智之 TEL 052-588-5640
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績 (2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	45,262	12.8	1,569	△5.1	1,683	△10.5	381	△62.3
2024年3月期第3四半期	40,110	14.4	1,654	△14.0	1,882	△9.7	1,011	△1.5

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 765百万円 (△43.2%) 2024年3月期第3四半期 1,348百万円 (△11.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	40.32	-
2024年3月期第3四半期	106.93	-

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
2 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年3月期第3四半期の連結経営成績については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	35,386	13,596	32.9
2024年3月期	33,380	13,219	34.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 11,632百万円 2024年3月期 11,406百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	20.00	20.00
2025年3月期	-	0.00	-		
2025年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,852	11.7	2,481	16.6	2,599	12.2	1,037	△14.0	109.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	9,597,400株	2024年3月期	9,597,400株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	141,294株	2024年3月期	141,294株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	9,456,106株	2024年3月期3Q	9,456,195株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(四半期連結損益計算書に関する注記)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高については、移動体通信事業、店舗転貸借事業および不動産売買事業の販売収入の増加等により、45,262百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

営業利益は、移動体通信事業の店舗運営コストの増加等により、1,569百万円（同5.1%減）となりました。

経常利益は、海外事業の為替差益の減少等により、1,683百万円（同10.5%減）となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、海外事業におけるJOB LINKS CORPORATIONにおいて発生した同社従業員の不正行為による不正関連損失を計上したことにより、381百万円（同62.3%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間 連結業績

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率 (%)
売上高	40,110	45,262	12.8
営業利益	1,654	1,569	△5.1
経常利益	1,882	1,683	△10.5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,011	381	△62.3

当企業集団におけるセグメント別の業績の概況は次の通りであります（各セグメントの売上は、外部顧客に対するものであります）。

① 移動体通信事業

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率 (%)
売上高	17,129	20,051	17.1
セグメント利益	409	83	△79.7

当第3四半期連結累計期間の売上高は、店舗の増加およびイベントによる集客強化を進めたことにより、販売数量が増加し、20,051百万円（前年同期比17.1%増）となりました。

セグメント利益は、不採算店舗の整理統合を進めたものの、販売促進費や店舗の消費電力削減を目的としたLED照明への切り替え費用など、店舗運営費用の増加等により、83百万円（同79.7%減）となりました。

② 人材派遣事業

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率 (%)
売上高	1,915	2,118	10.6
セグメント利益	38	71	86.4

当第3四半期連結累計期間の売上高及びセグメント利益は、技術者派遣の受注増加等により、売上高 2,118百万円（前年同期比10.6%増）、セグメント利益 71百万円（同86.4%増）となりました。

③ ビルメンテナンス事業

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率 (%)
売上高	4,459	4,570	2.5
セグメント利益	149	190	27.5

当第3四半期連結累計期間の売上高及びセグメント利益は、大口契約の解約があったものの、既存顧客からのスポット売上の増加等により、売上高 4,570百万円（前年同期比2.5%増）、セグメント利益 190百万円（同27.5%増）となりました。

④ 店舗転貸借事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率 (%)
売上高	10,043	11,171	11.2
セグメント利益	639	926	44.9

当第3四半期連結累計期間の新規契約件数及び後継付け件数（閉店した店舗に対し新規出店者と転貸借契約を締結したもの）の転貸借契約件数の合計は344件（前年同期比1.7%減）となりました。

転貸借物件数は、前連結会計年度末より180件純増し、合計2,625件となりました。

これらの結果、売上高 11,171百万円（前年同期比11.2%増）、セグメント利益 926百万円（同44.9%増）となりました。

⑤ 不動産売買事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率 (%)
売上高	478	1,290	170.0
セグメント利益	81	130	61.2

当第3四半期連結累計期間の売上高及びセグメント利益は、物件の売却が6件あったことにより、売上高 1,290百万円（前年同期比170.0%増）、セグメント利益 130百万円（同61.2%増）となりました。

⑥ 卸事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率 (%)
売上高	5,636	5,590	△0.8
セグメント利益	334	207	△38.0

当第3四半期連結累計期間の売上高及びセグメント利益は、100円ショップ向け販売不振により、売上高 5,590百万円（前年同期比0.8%減）、セグメント利益 207百万円（同38.0%減）となりました。

⑦ 海外事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率 (%)
売上高	447	467	4.4
セグメント利益又は損失 (△)	0	△41	-

当第3四半期連結累計期間の売上高及びセグメント利益は、JOB LINKS CORPORATIONを連結の範囲に含めたことにより、売上高 467百万円（前年同期比4.4%増）、セグメント利益 △41百万円（前年同期はセグメント利益 0百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて10.4%増加し、20,439百万円となりました。これは、主として商品の増加(1,105百万円)等があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、14,946百万円となりました。これは、主として差入保証金の増加(322百万円)等があったことによるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて6.0%増加し、35,386百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.0%増加し、11,984百万円となりました。これは、主として買掛金の増加(1,181百万円)等があったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて9.4%増加し、9,804百万円となりました。これは、主として長期借入金の増加(487百万円)等があったことによるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて8.1%増加し、21,789百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.9%増加し、13,596百万円となりました。これは、主として利益剰余金の増加(190百万円)等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想については、2024年11月14日公表の「業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,472	7,992
受取手形及び売掛金	5,610	5,586
商品	3,035	4,141
販売用不動産	823	1,026
その他	1,576	1,694
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	18,518	20,439
固定資産		
有形固定資産	3,777	3,613
無形固定資産		
のれん	1,059	907
その他	168	192
無形固定資産合計	1,228	1,100
投資その他の資産		
差入保証金	7,434	7,756
その他	2,422	2,475
投資その他の資産合計	9,856	10,232
固定資産合計	14,862	14,946
資産合計	33,380	35,386

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,244	4,425
短期借入金	2,650	2,350
1年内返済予定の長期借入金	97	227
未払法人税等	409	347
賞与引当金	499	368
その他	4,297	4,266
流動負債合計	11,197	11,984
固定負債		
長期借入金	122	609
役員退職慰労引当金	5	5
退職給付に係る負債	247	263
資産除去債務	598	614
長期預り保証金	7,507	7,754
その他	483	556
固定負債合計	8,963	9,804
負債合計	20,161	21,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	255	255
資本剰余金	894	894
利益剰余金	9,856	10,046
自己株式	△104	△104
株主資本合計	10,901	11,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509	530
為替換算調整勘定	△4	10
その他の包括利益累計額合計	505	540
新株予約権	2	2
非支配株主持分	1,810	1,961
純資産合計	13,219	13,596
負債純資産合計	33,380	35,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	40,110	45,262
売上原価	29,959	34,164
売上総利益	10,151	11,098
販売費及び一般管理費	8,496	9,528
営業利益	1,654	1,569
営業外収益		
受取利息及び配当金	47	54
違約金収入	22	32
受取補償金	49	5
為替差益	123	22
その他	32	34
営業外収益合計	274	149
営業外費用		
支払利息	6	11
支払補償費	23	7
控除対象外消費税等	8	7
その他	10	10
営業外費用合計	47	35
経常利益	1,882	1,683
特別利益		
投資有価証券売却益	2	6
その他	2	1
特別利益合計	5	7
特別損失		
減損損失	37	68
固定資産除売却損	5	0
不正関連損失	-	※ 253
特別損失合計	43	322
税金等調整前四半期純利益	1,843	1,369
法人税等	589	650
四半期純利益	1,254	718
非支配株主に帰属する四半期純利益	242	336
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,011	381

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,254	718
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75	20
為替換算調整勘定	19	26
その他の包括利益合計	94	47
四半期包括利益	1,348	765
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,101	428
非支配株主に係る四半期包括利益	247	336

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する事項

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	移動体 通信事業	人材派遣 事業	ビルメンテ ナンス事業	店舗転貸借 事業	不動産 売買事業
売上高					
外部顧客への売上高	17,129	1,915	4,459	10,043	478
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	39	—	—	—
計	17,129	1,954	4,459	10,043	478
セグメント利益	409	38	149	639	81

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	卸事業	海外事業			
売上高					
外部顧客への売上高	5,636	447	40,110	—	40,110
セグメント間の内部売上高又は 振替高	0	—	39	△39	—
計	5,637	447	40,150	△39	40,110
セグメント利益	334	0	1,652	2	1,654

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去2百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「移動体通信事業」セグメントにおいて、前第3四半期連結累計期間に閉店の意思決定をした店舗について、当該店舗の資産グループの帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

なお、当該減損損失の計上額は、前第3四半期連結累計期間においては37百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「海外事業」セグメントにおいて、INNOVARE HOLDINGS PTE. LTD. がJOB LINKS CORPORATIONの株式を取得したことに伴い、前中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。このことにより、前第3四半期連結累計期間末においてのれんを1,001百万円計上しております。

なお、当該のれんの金額は企業結合に係る暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する事項

(単位：百万円)

	報告セグメント				
	移動体 通信事業	人材派遣 事業	ビルメンテ ナンス事業	店舗転貸借 事業	不動産 売買事業
売上高					
外部顧客への売上高	20,051	2,118	4,570	11,171	1,290
セグメント間の内部売上高又は 振替高	0	30	—	0	4
計	20,051	2,149	4,570	11,172	1,295
セグメント利益又は損失(△)	83	71	190	926	130

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	卸事業	海外事業			
売上高					
外部顧客への売上高	5,590	467	45,262	—	45,262
セグメント間の内部売上高又は 振替高	0	—	35	△35	—
計	5,591	467	45,298	△35	45,262
セグメント利益又は損失(△)	207	△41	1,569	0	1,569

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去0百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

当社連結子会社の株式会社イノベーションホールディングス(旧会社名 株式会社テンポイノベーション)は、第1四半期連結会計期間より、持株会社体制移行に伴い、全社費用の配分方法を変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の測定方法により作成することが実務上困難であるため、変更前の測定方法に基づき作成したものを記載しております。当該変更に伴い、従来の方法に比べて、「店舗転貸借事業」のセグメント利益が10百万円増加、「不動産売買事業」のセグメント利益が10百万円減少しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「移動体通信事業」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間に閉店した店舗について、当該店舗の資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては68百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※不正関連損失（特別損失）

当社連結子会社（孫会社）の従業員による不正行為に関連して発生したものであります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次の通りであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	188百万円	236百万円
のれんの償却額	157	194